Types of Activities - fun and interesting Songs - for fun, pronunciation, grammar, useful expressions, and further reading

| Input | Output | Grammar |
|--|--|--|
| ・WPM-45 (150 words) ・20 Questions (接続詞when, after, before を含む)を聞いて適切に答えることができる・information gapでどこに何があるかを聞き取ることができる・WPM-45 (200 words) ・文脈の中で適切な表現を選ぶことができる・WPM-50 (250 words) ・行間の情報、登場人物の心情を考えることができる・文脈の中で適切な表現を選ぶことができる・70種類程度のクラスルームイングリッシュの意味がわかる | ・過去の出来事を英語で説明できる ・未来の予定を発記で説明できる ・学校の施設を説明することができる ・学校紹介ができる ・接続詞を使って長めの文を言う/書くことができる ・理由を言う/書くことができる ・理由を言う/書くことができる ・感想を表けしてきる ・質問にできる ・質問にできる ・質さました音読ができる ・35種類程度のクラスルームイングリッシュ が使える | ・不定詞の名詞的用法がわかり、使える ・不定詞の副詞的用法がわかる ・will, won't, may, must, mustn'tがわかり、使える ・going to, have to, don't have to, want to, don't want toがわかり、使える ・接続詞ifがわかり、使える ・接続詞because, soを使い分けることができる ・あめ玉表現(some of usなど)を理解できる ・英語の語順(2-C, 2-D)を知り、使うことができる ・How 形容詞/What 名詞の使い分けができる ・比較級、最上級、同等比較がわかり、使える ・shall, shouldがわかり、使える |
| ・ホームステイのDos and Don'tsが言える / 書ける ・職場体験実習の報告をすることができる ・道案内 / 乗り物案内を聞いて理解できるし、簡単な道案内 / 乗り物案内ができる ・ものごとを比較して討論できる ・相手の言ったことを簡単にメモし、自分の言葉で復活することができる | | ・able toがわかり、使える ・動名詞がわかり、使える ・仮定法過去がわかり、使える |
| Othors | | |

Others

- ・ 協力の楽しさを知る
- ・ 教え合い活動の楽しさを知る
- ・ ヒントの出し方を工夫する
 ・ 教え合い活動の中で身の回りの資料を有効利用する
 ・ 違いを認め、違いを楽しむ
 ・ 自分のこと、日本のことを深く考えてみる

- ・ 相手の立場になって考えてみる
- ・ 文字や音から場面や心情を想像する・ 行間を読む・言葉の重さ、深さを知る
- ・ 英語を通して知ったことで感動する
- ・ 気合いが入らないときの1歩が大きな蓄積になることを知る
- ・ 葛藤を経験しながら、自己肯定感を失わない